



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第176号

2007年8月1日

みなさん、こんにちは。いよいよ8月です！今年の夏も暑そうですね。8月の文博は企画展や関連イベントがもりだくさんの予定です。

● 昆虫探検隊の標本制作が進んでいます。

「昆虫探検隊」が結成されて2ヶ月。明石市中学校理科教材開発研究グループの先生方を講師にお迎えし、15組の隊員たちは午前中に明石公園を探索し、午後に標本作りをしています。



板の上で羽の形を整えます

隊員の一人 蝶を捕まえる
名人は小学3年生。今日の捕り物のポイントは「イナバウアのポーズで捕まえたこと」と、屋外の暑さに負けず元気いっぱいでした。「一番嬉しかったのはチョウトンボを捕まえられたこと。きれいだから」と羽が蝶のようにきらきら光るトンボを見せてくれました。



今日の成果を眺めています

● 今月も色とりどりの布ぞうりができました。

毎月行われている大人気のワークショップ「布ぞうりづくり」が今月も催されました。「先月参加した友人に話を聞いて申し込んだ」という参加者の方は、その友人から配色を考えながら布を用意するようアドバイスを受け、鼻緒を赤色にしようと決めてきたそうです。

編み始めが特に難しいらしく、最初はベテランボランティアさんはサポートに大忙しでしたが、編み進めて作業に慣れてくると、韓流ドラマの話をしたりと、参加者の方とボランティアさんで話が咲いていました。



ボランティアさんが
手取り指導
してくれます

できあがりです

身近な明石公園に、大きさも色も様々な蝶がたくさんいることに驚きました。昆虫探検隊の作った標本は8月に館内で展示しますので、どうぞお楽しみに。